

令和5年度第2回野田市文化財保護審議会

日時：令和6年3月28日（木）

午前10時から

場所：興風会館 1階小講堂

次 第

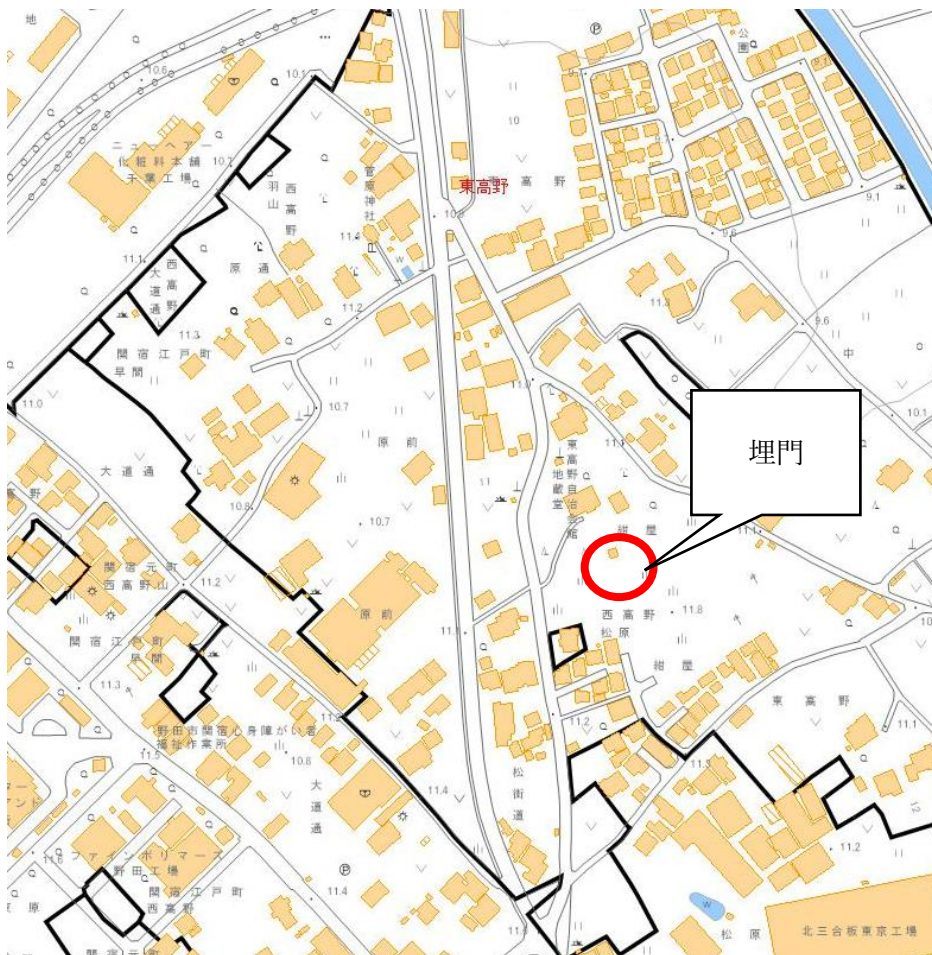
- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 教育長挨拶
- 4 議題
 - (1) 市指定有形文化財「埋門」の改修工事について（公開）
 - (2) 国登録有形文化財（建造物）について（非公開）
 - (3) 令和5年度事業の進捗状況について（公開）
 - (4) 令和6年度事業計画（案）について（公開）
 - (5) その他
- 5 閉会

(1) 市指定有形文化財「^{うずめもん}埋門」の改修工事について

関宿城の三の丸に設置されていた門のひとつで、明治維新後の廃城に伴い民間へ払い下げられ、現在の場所へ移築された。平成12年に野田市(旧関宿町)の『有形文化財』に指定された。

「関宿城^{うずめもん}埋門は老朽化による劣化が進み、屋根瓦の破損や板塀の虫食いなどが進み、文化財としての価値が損なわれるおそれがあった。このため当該文化財を後世に永く残すため保存修理を実施した。

所在地 野田市東高野 94



【工事内容】

工事名 市指定有形文化財関宿城埋門保存修理工事
請負者 文化財保存活用計画（株）
契約日 令和5年7月26日
請負金額 5,390,000円
工期 令和5年7月27日から令和6年3月15日
完成日 令和6年3月15日



1-1 修理前全景正面



1-2 竣工全景正面



1-3 修理前正側面



1-4 竣工正側面



2-3 修理前脇塀右背面



2-4 竣工脇塀右背面

(3) 令和5年度事業の進捗状況について

種別		実施時期	内容	備考	資料
記念物	申請・届出等 (進達)	3月	コウノトリ	国庫補助事業及び現状変更等の諸手続き	
		通年	高梨氏庭園	現状変更等に関する調整及び諸手続き	
有形文化財 (建造物)	修繕	11月～3月	関宿城埋門	保存修復工事	4議題(1)
	調査・記録作成	6月～3月	野田市立中央小学校、野田児童遊園(茂木佐公園)、野田市鈴木貫太郎記念館、その他市内歴史的建造物	委託先: 金出ミチル	
	申請・届出等 (進達)	12月～	茂木本家住宅	所在地変更、所有者変更の手続き	
		1月～	戸辺五右衛門家住宅	所有者変更手続き	
		2月～	懐石あた后(旧茂木房五郎家住宅)	解体に伴う現状変更手続き	4議題(2)
通年		中村商店・西山家	登録申請準備中		
民俗文化財	イベント	12月3日	第23回民俗芸能のつどい	櫛のホール・小ホール	
	調査・記録作成・指定	通年	関宿城下神輿・船形香取神社	聞き取り	
		通年	新規指定文化財	石造物・古文書等の調査	
埋蔵文化財	協議	随時	協議件数99件 (3月1日現在)		A
	確認	随時	確認調査4件 (3月1日現在)	国庫・県費補助事業	
	本調査	随時	本調査1件 (3月1日現在)		
	整理作業	9～3月	寺後遺跡、遺跡(第6次)	市単独事業	
		1～3月	令和4年調査市内遺跡	国庫・県費補助事業	
		5～3月	不特定遺跡 (岩名作遺跡第9・11次)	県費補助事業	
	刊行物	11月	令和5年度野田市内遺跡発掘調査報告	国庫・県費補助事業(令和4年度調査分)	
3月		野馬土手発掘調査報告 -日光東往還沿いの野馬土手-	市単独事業		
	文化財出前授業	7月～3月	郷土史の授業・昔体験	市内小学校対象(10校実施)	B
	刊行物	3月	のだ文化財だより	第32号	
	学習受入れ	随時		なし	

種別	実施時期	内容	備考	資料	
教育普及・活用	講師派遣	随時	郷土史講座など	中央小学校創立151周年記念集会	
	文化財発表会	12月9日	第12回千葉県北西部地区文化財発表会	船橋市中央公民館講堂	C
	工事	6月～3月	宗英寺看板 上花輪・目吹城趾標柱	改修工事及び撤去	
鈴木貫太郎記念館	令和元年の台風19号の影響により臨時休館中。 被害の少なかったロビーでのビデオ放送、小規模展示及び副館長による解説は実施している。 協議会等、資料整理、資料調査、物品修繕、顕彰事業は鈴木貫太郎記念館建設準備担当が担当				
	資料貸出	6月7日 ～ 8月16日	鈴木貫太郎石膏像 ほか5点	健康スポーツ文化都市宣言記念「鈴木貫太郎記念館出張ミニ展示」 (野田市興風図書館) 野田市興風図書館 2階展示スペース	
		6月9日 ～ 6月13日	銘「備中国住青江貞次」	「千葉県誕生150周年記念行事オープニングイベント」千葉の魅力発見コーナー (PR推進室) 松戸市文化会館 (森のホール21)	
		8月10日 ～ 8月16日	鈴木貫太郎肖像 ほか2点	健康スポーツ文化都市宣言記念「鈴木貫太郎記念館修復絵画展示会」 (市政推進室) 関宿公民館 2階会議室	
	寄贈受入れ	随時		鈴木貫太郎の揮毫など13件を受入れ	
旧花野井家住宅	常設展示	通年	重要文化財建造物・民具の展示		
	修繕	11月～2月 R6.9月予定		消防設備機器改修工事及び諸手続き	
	その他	1月26日	消防訓練	教育委員会、シルバー人材センター、消防本部、消防署、消防団による訓練及び清水保育所園児見学	
地域計画	策定・会議	年4回程度	野田市文化財保存活用地域計画の策定	実施せず	
	その他	12月頃	パブリックコメントの実施		
その他	施設管理	随時	除草、清掃	処刑場跡・関宿城跡・歴史広場・鈴木貫太郎記念館・岩名古墳公園・旧花野井家住宅・埋蔵文化財整理室・中根八幡前遺跡・山崎貝塚公園	
	助成等	3月	指定文化財維持保存奨励金	12件：野田貝塚ほか(うち新規：災害関連新指定文化財4件)	
			無形民俗文化財維持保存奨励金	5件：野田のぼっばか獅子舞ほか (船形香取神社新規で追加。下根獅子舞保存会休止により1万円に減額)	
			野田市地域史編さん事業補助金	申請なし	

(3) 令和5年度事業の進捗状況について

R06.03.26 差替

○埋蔵文化財 令和5年9月1日～令和6年3月22日現在

- 1 協議件数 54件 (106件) ※ () は令和5年3月22日時点合計
- 2 発掘調査件数 確認調査 5件 (9件)
本調査 1件 (2件)
試掘調査 3件 (3件)
詳細分布調査 0件 (2件)

発掘調査一覧

遺跡名	所在地	調査	調査原因	調査面積 (㎡)	期間	時代
山崎宿里遺跡 (第25次)	山崎字下里 1090他	確認	宅地造成	183.0	9月11日 ～9月20日	縄文・ 古墳
西耕地遺跡 (第3次)	中里字西耕地 362-2他	確認	工場建設	214.0	12月5日 ～12月11日	縄文・ 古墳
岩名立山遺跡 (第5次)	岩名字前原 409-10他	確認	個人住宅	70.0	1月9日 ～1月11日	縄文・ 古墳
水久保野馬土堤 (第3次)	中里字水久保 781の一部他	確認	物流施設	60.0	1月30日 ～1月31日	近世
桜台高崎家前遺跡 (第3次)	桜台字往還西通 35-1	確認	宅地造成	52.50	2月19日 ～2月28日	古墳

3 主な調査の概要

(1) 山崎宿里遺跡 (第25次) 確認調査

- ① 調査地 野田市山崎字下里1090-1他
- ② 調査期間 令和5年9月11日～9月20日
- ③ 調査面積 183.0㎡
- ④ 現況 宅地、畑地
- ⑤ 原因 宅地造成
- ⑥ 遺構 古墳時代竪穴建物6軒、近世畑区画溝1条
- ⑦ 遺物 縄文時代土器、古墳時代土師器

今回の調査区域は、江戸川水系の標高約12mの台地緩斜面に位置する。

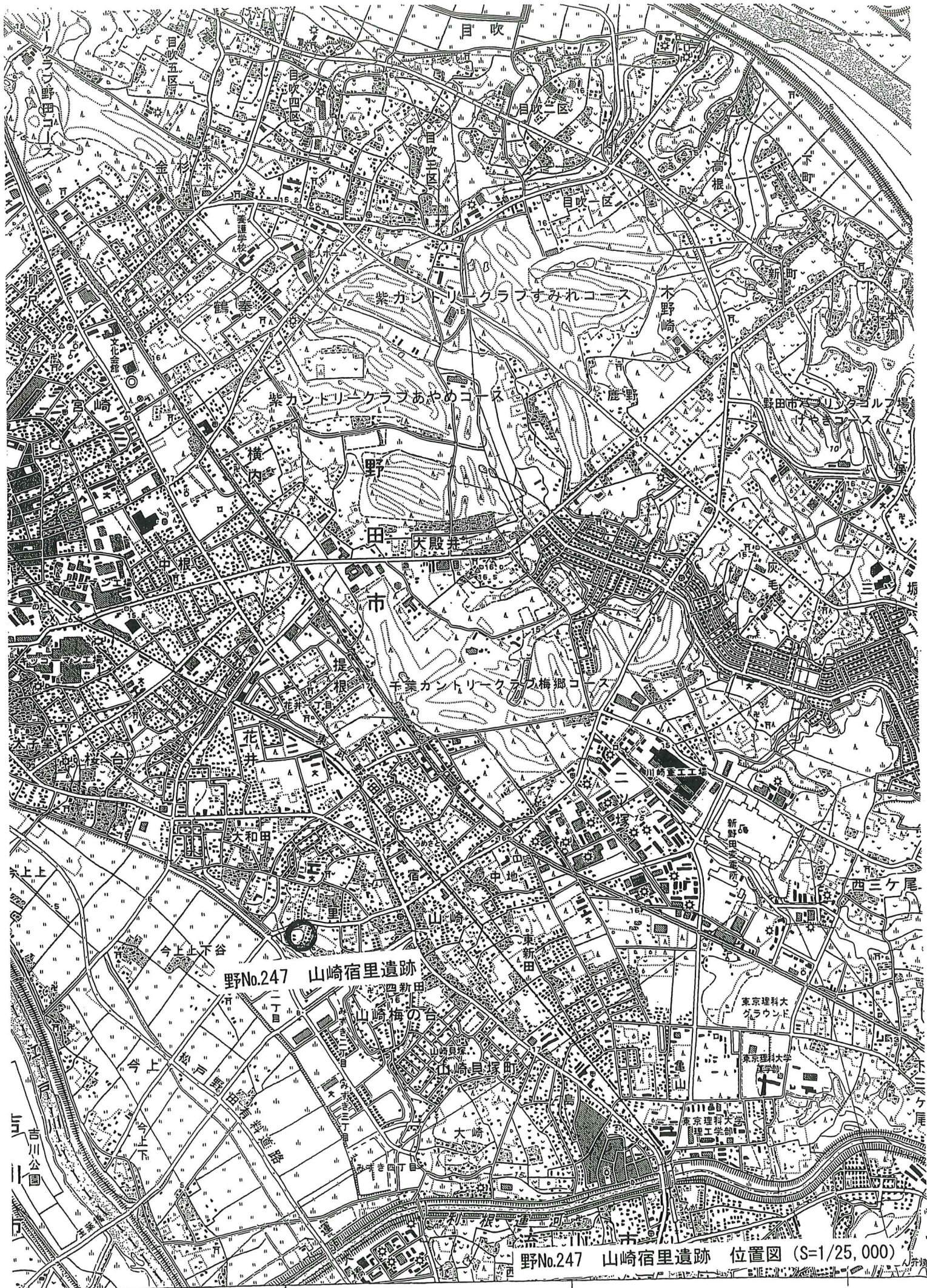
調査の結果、古墳時代竪穴建物6軒と近世畑区画溝が確認された。遺物は、縄文時代土器、古墳時代土師器が出土した。古墳時代竪穴建物6軒とその周辺約600㎡は引続き協議を行っている。

(2) 桜台高崎家前遺跡 (第3次)

- ① 調査地 野田市桜台字往還西通35-1ほか
- ② 調査期間 令和6年2月19日～2月28日
- ③ 調査面積 52.5㎡
- ④ 現況 宅地
- ⑤ 原因 宅地造成
- ⑥ 遺構 古墳時代円形周状遺構1条(円墳), 竪穴建物2軒
- ⑦ 遺物 古墳時代土師器

今回の調査区域は、江戸川水系の標高約14mの台地上に位置し、令和3年度に詳細分布調査を実施した地点である。

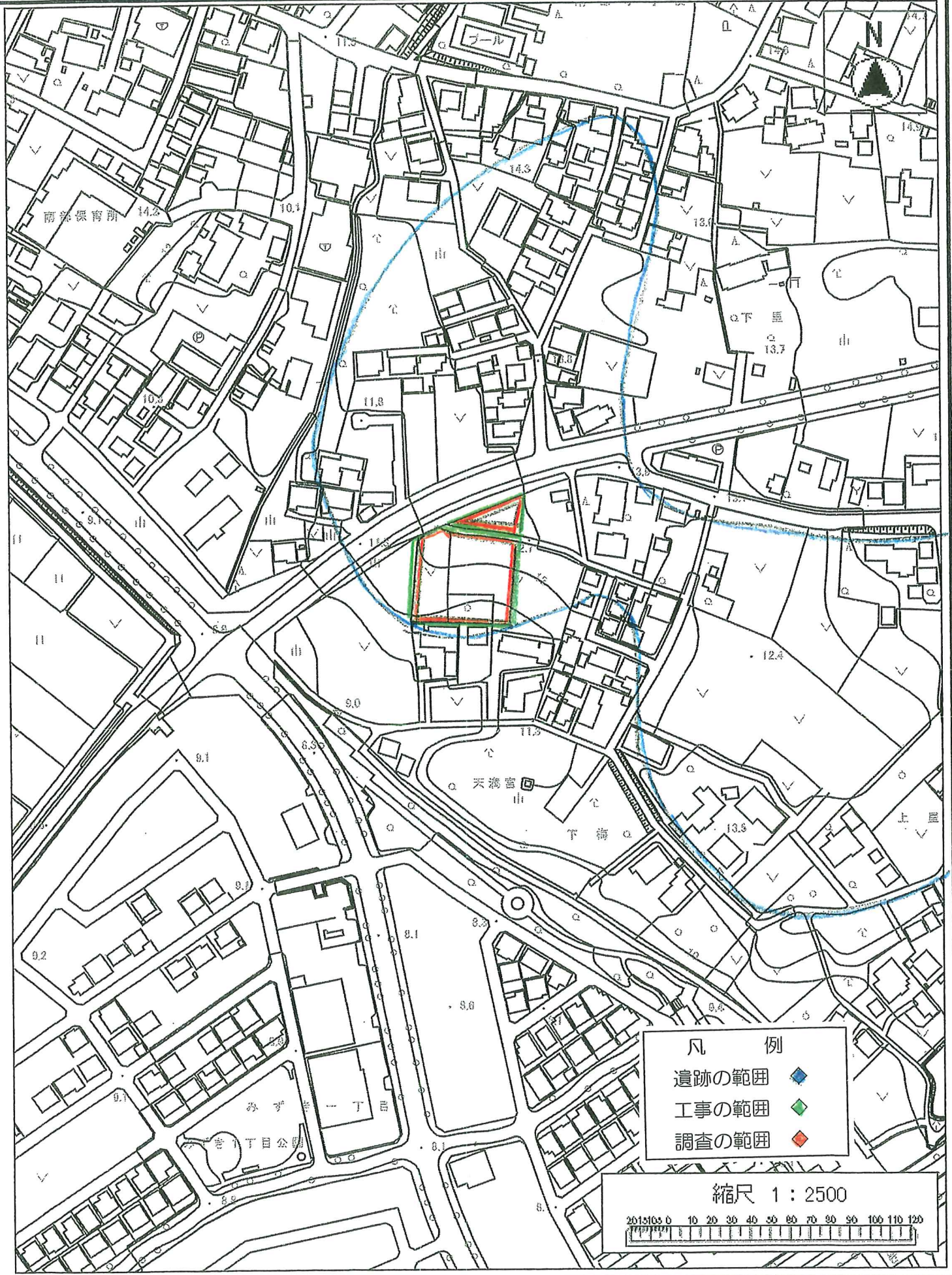
調査の結果、円墳の周溝と思われる円形溝状遺構1条と古墳時代竪穴建物2軒が確認された。遺物は、古墳時代土師器が出土した。円形溝状遺構と竪穴建物周辺約886㎡は引続き協議を行っている。

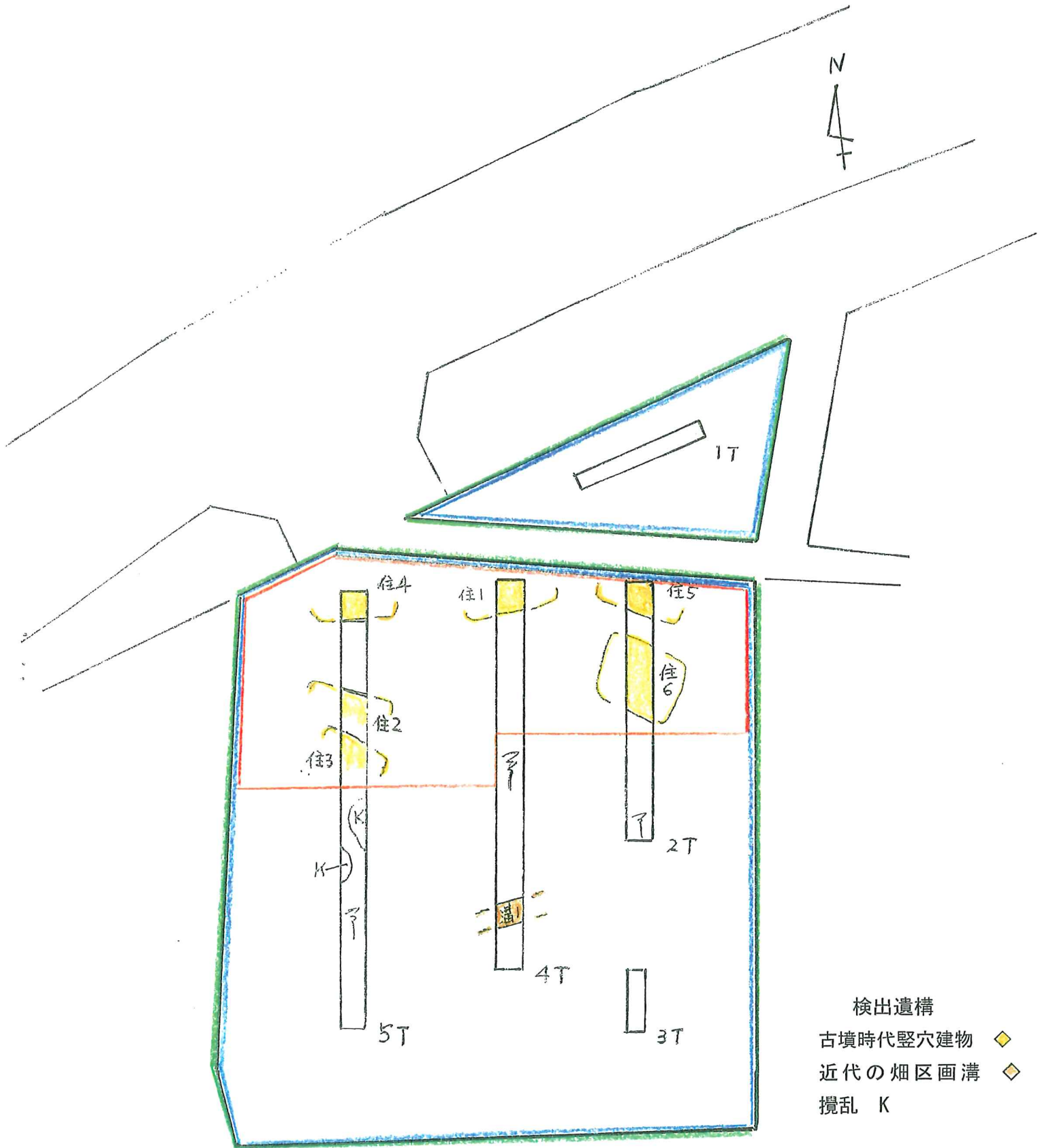


野No.247 山崎宿里遺跡

野No.247 山崎宿里遺跡 位置図 (S=1/25,000)

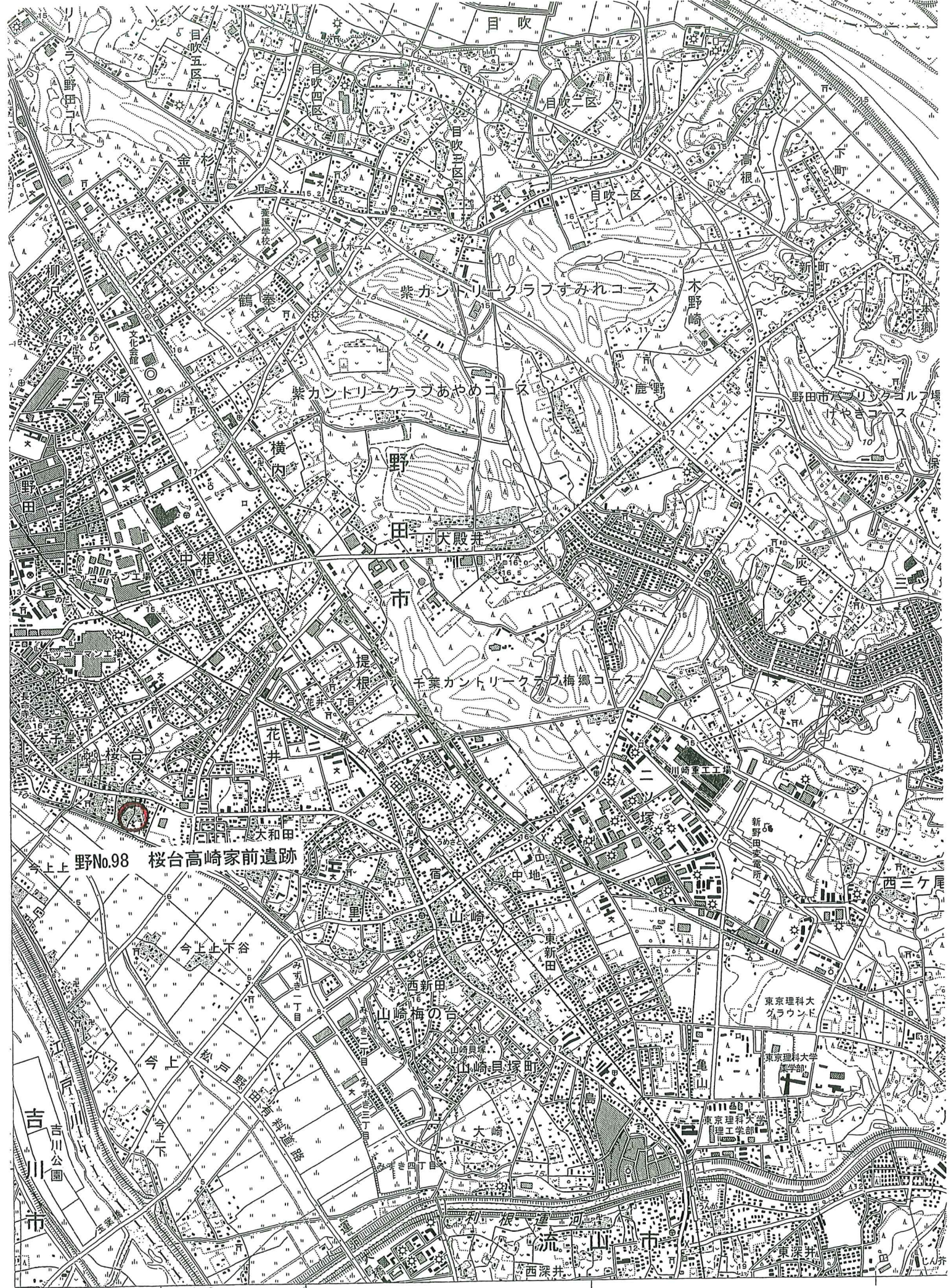
- | | | | | | | | | |
|--------|-----------|----------|------------------|---------|----------|-----------|------|-----------|
| 4車線以上 | --- 徒歩道 | 有料道路・料金所 | 単線 駅 複線以上 貨物 建設中 | J R 線 | --- 都府県界 | --- 所 属 界 | ■ 建物 | △ 52.6 三 |
| ○ 高線道路 | ----- 庭園路 | 橋 | 高架 | J R 線以外 | --- 支庁界 | 植生界 | ■ 建物 | △ 18.2 電子 |





- 凡 例
- 工事の範囲 ◆
 - 調査終了範囲 ◆
 - 協議範囲 ◆

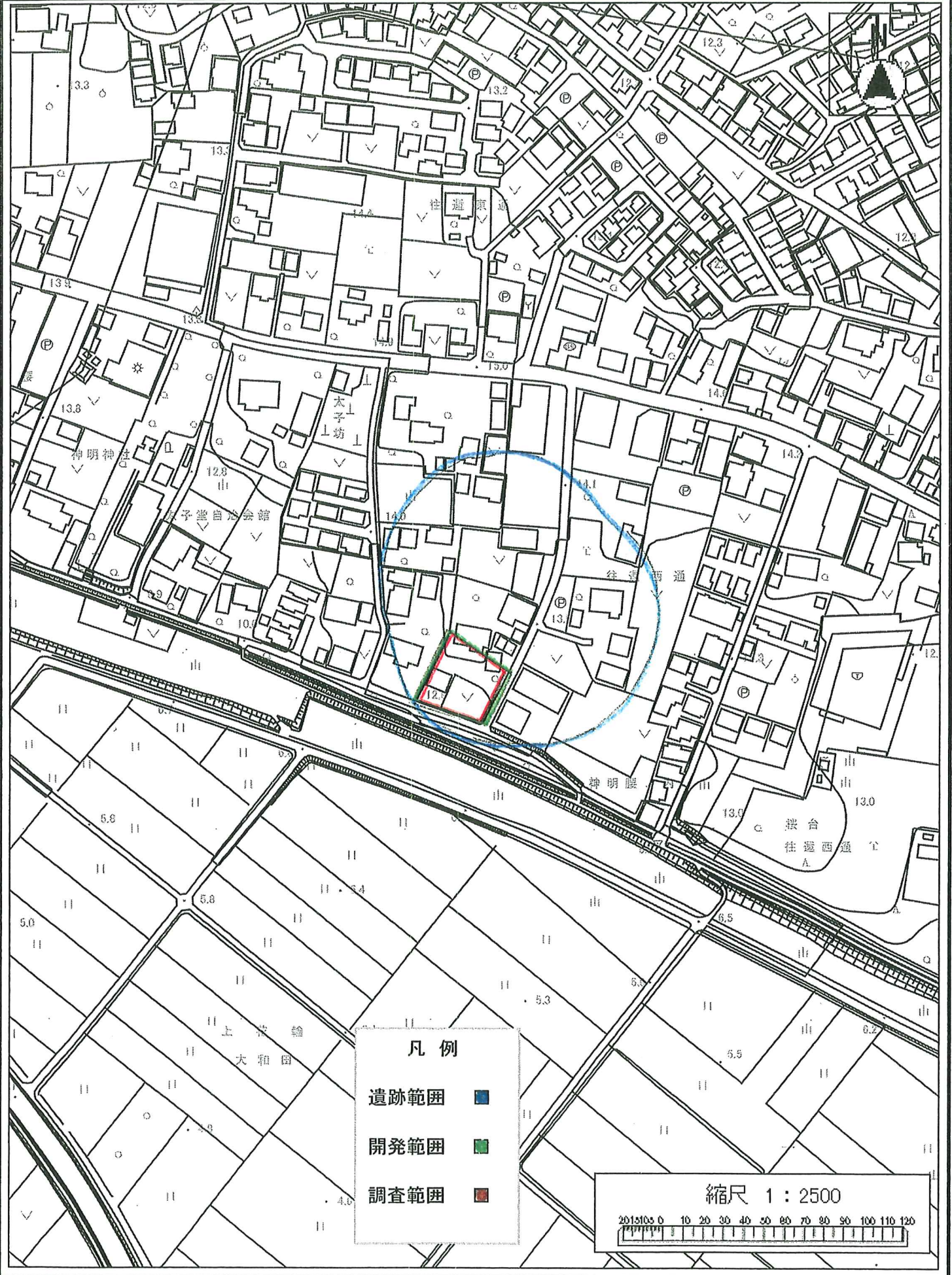
- 検出遺構
- 古墳時代竪穴建物 ◆
 - 近代の畑区画溝 ◆
 - 攪乱 K



113° 52' 30"

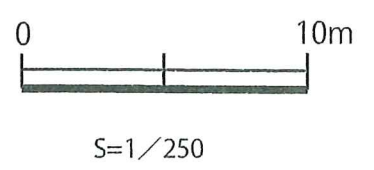
4車線以上	徒歩道	有料道路・料金所	単線 駅 接線以上	貨物 建設中	J R 線	都府県界	所 属 界	建 物	△52.6 三
2車線道路	庭園路	橋 高 架	地下鉄	J R 線以外	支庁界	植 生 界	建 物	△18.2 電子	
1車線道路	建設中	切土部・盛土部	リフト等	都 市 界	都 市 界	特 定 地 区 界	密 集 地	○21.7 水	
				町 村 界	町 村 界	土 堤	温 室 等	-52- 水	

野No.98 桜台高崎家前遺跡





- 協議範囲
- 円形周溝状遺構 (円墳)
- 攪乱
- 古墳時代前期竪穴建物



桜台高崎家前遺跡第3次確認調査全測図

(3) 令和5年度事業の進捗状況について

○教育普及・活用実績 (令和6年3月1日現在)

・文化財出前授業

授業内容：原始・古代（火おこし体験）
鈴木貫太郎翁

番号	学校名	実施日	学級数	児童数
1	岩木小学校	原始古代：6月28日、7月3日	4	141
2	中央小学校	両方：7月6日	4	108
3	南部小学校	原始古代：7月13日、7月14日	4	118
4	二川小学校	原始古代：9月12日 貫太郎翁：9月8日	2	64
5	関宿中央小学校	原始古代：9月13日 貫太郎翁：12月11日	2	58
6	みずき小学校	原始古代：9月28日 貫太郎翁：1月23日	3	104
7	福田第一小学校	両方：10月5日	1	16
8	川間小学校	原始古代：10月12日 貫太郎翁：10月12日	1	26
9	福田第二小学校	両方：12月12日	1	11
10	柳沢小学校	貫太郎翁：2月7日	2	52
合 計		原始古代	9	646
		貫太郎翁	8	439

32,531 人を育てた校舎

—野田市立中央小学校3年館・7年館—

野田市教育委員会
川名 葵

1. 醤油醸造とまちの発展

周囲を河川に囲まれ水運に恵まれた野田市は、江戸時代より醤油醸造業のまちとして発展してきました。

醤油醸造の工場群をはじめ、産業発展を支えた舟運や鉄道などの輸送業に関する施設、醤油醸造家の住宅や庭園などが現在も群として遺されています。その中には、醤油醸造業会社や醸造家によって整備された水道施設、銀行、文化施設などがあり、野田市立中央小学校3年館もその一つです。

2. 野田市立中央小学校の歴史

明治6年(1873)に愛宕西光院を仮校舎として開校した「愛光小学校」は、その後「野田小学校」、現在地に移転した明治9年(1876)に「茂木小学校」、「野田尋常小学校」などと名称を変え、昭和25年(1950)に野田市立中央小学校となり、令和5年(2023)に創立150周年を迎えました。

現在使用されている校舎には、野田市内で初めて鉄筋コンクリート造校舎として昭和3年(1928)3月に建築された「3年館」、校舎増築工事で昭和7年(1932)7月に建築された「7年館」などがあります。2つの鉄筋コンクリート造校舎は、「3年館」が建てられた昭和3年から令和5年現在までの96年間で32,531人*1もの子ども達の学び舎となっています。



写真1 3年館外観

3年館外壁は、1階部分が石積風に仕上げられているのが特徴です。

3. 鉄筋コンクリート造校舎建築の背景

東京市では、大正12年(1923)の関東大震災によって小学校の過半数が地震と火災により倒壊するという状況から、罹災以降、国の帝都復興計画に基づき、鉄筋コンクリート造校舎の建築が急速に進められていました。これらは「復興小学校」と呼ばれ、耐震耐火性能を重視し、各部に表現主義的なデザインを施した建物となっており、児童主体の「新教育」を取り入れ充実した設備を備えていたことから、全国から注目され、復興のシンボルとなっていました。

その頃野田では、醤油のまちとして発展を遂げるにつれて醤油醸造に関わる家庭の子ども的人数が増加し、教室数の不足がひっ迫しました。震災によって校舎や講堂に甚大な被害を受けたことから、校舎増築にあたっては「復興小学校」を参考に、耐震耐火に秀でたコンクリート造校舎が採り入れられました。

4. 似ているけど違う？対照的な3年館と7年館

「3年館」と「7年館」は、鉄筋コンクリート3階建て、災害時の避難を想定した幅の広い階段の設置など、大震災を契機に建築された「復興小学校」を参考にして建てられています。共通点の多い2つの校舎ですが、そのなりたちや作りにはそれぞれ特徴があります。



写真2 7年館外観

7年館外壁は、校庭側の柱型が凹凸の味わいのあるドイツ壁風に仕上げられているのが特徴です。

3年館 建築にあたっては、生業のみならず学校教育や社会貢献に重きを置いていた地元醤油会社や醸造家達からの資金援助がありました。それを今に伝えるものとして、外壁には野田醤油株式会社(現:キッコマン株式会社)のレリーフが飾られています。設計は明治大学記念館を建設した大森茂、施工は復興小学校の施工を行っており鉄筋コンクリート校舎の建築を熟知していた大林組によるものです。特別教室が設置されたほか、建築時1階は職員室や校長室として使われていました。

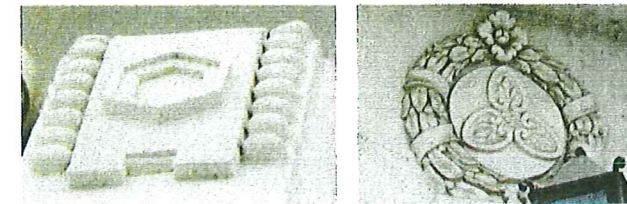


写真3 3年館のレリーフ
(左:キッコマン印、右:校章)

7年館 醸造家からの資金援助によって一級的设计者や設計事務所が設計施工を担った「3年館」とは対照的に、「7年館」は町の出資で地元工務店の田村工務店によって設計施工されました。工事に従事した人の殆どは野田町の居住者で、建築資材は一部特殊な材料を除き、すべて町内の商店より調達しました。

3年館・7年館の屋上は運動場として使われていましたが、7年館屋上はそれに加えて児童の健康に配慮したサンルームが設置されていました。

基本は「3年館」を踏襲していますが、小梁の掛け方や、3年館の廊下に使用されているアーチ梁を採用していない点に違いがあります。また、外観は「3年館」に比べよりシンプルな装飾となっています。

当時の野田町長である茂木要右衛門は、まちの人々や商店が建設に携わったことについて、工事

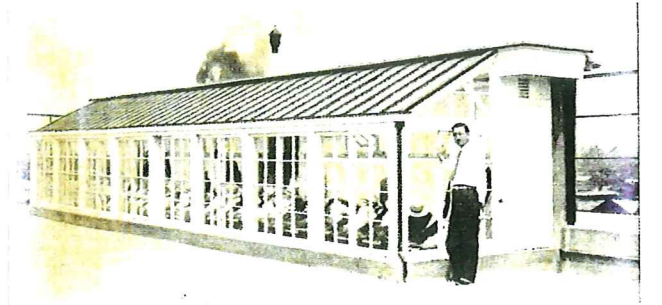


写真4 7年館サンルーム

報告で「将来本町ノ土木事業ニ幾多ノ試練ト参考資料ヲ得マシタ」と喜びを述べています。

5. 3年館・7年館から見える野田の地域性

当時県内で数えるほどしか建てる事が出来なかった鉄筋コンクリート造校舎を中央小学校では2棟も建てる事ができました。このことから、当時の野田のまちが醤油産業によって経済的に繁栄していたことが窺えます。

また、醸造家をはじめとして多くのまちの人々が関わって先進的な教育思想を採り入れた校舎を建てたことは、野田のまち全体の教育に対する先見性の高さを物語っています。



写真5 旧正門(大正6年建築)

令和3年(2021)に「3年館」、「7年館」とともに国登録文化財となった旧正門は、醤油醸造家である高梨兵左衛門の寄附によるのです。今も校門として多くの子どもたちの成長を見守る旧正門は、表通りに面して立っており、中央小学校の顔です。

6. これから先も子どもたちとともに

当時の醤油会社や醸造家達の社会貢献の精神を今に伝える3年館、多くのまちの人々が携わって建てられた7年館。建築までの経緯が異なる2つの校舎は、「醤油のまち野田」の地域性を示す貴重な文化財として守られ、これからも未来を担う多くの子どもたちを育てていきます。

*1 昭和3年(1928)~令和5年(2023)9月時点までの卒業生と在校生を足した人数です。

(4) 令和6年度事業計画(案)について

種別		実施時期	内容	備考
記念物	申請・届出等 (進達)	通年	コウノトリ	補助事業等の諸手続き
有形 文化財 (建造物)	調査・記録作成・ 申請・届出等(進 達)	通年	近代建築(住宅・社寺)	国登録のための調査・記録作成
		通年	近代建築(住宅)	国登録のための諸手続き
民俗 文化財	イベント	11月下旬	民俗芸能のつどい	野田ガスホール
	調査・ 記録作成事業	通年	災害関連文化財の調査・指 定	指定のための調査・記録作成
埋蔵 文化財	協議	随時		
	確認・本調査	随時		国庫・県費補助事業、市単独事業
	本調査	随時		公共事業・民間開発
	整理作業	9月～3月	寺後遺跡、小作遺跡(第6次)	市単独事業
		1月～3月	令和5年度調査市内遺跡	国庫・県費補助事業
	刊行物	3月	令和6年度野田市内遺跡発 掘調査報告	国庫・県費補助事業(令和5年度調査 分)
		3月	不特定遺跡発掘調査報告	県費補助事業
3月		野田市内遺跡発掘調査報告	市単独事業	
教育普及 ・活用	文化財出前授業	4月～3月	郷土史の授業・昔体験 鈴木貫太郎関係	市内小・中学校
	刊行物	3月	のだ文化財だより	第33号
	学習受け入れ	随時		
	講師派遣	随時	郷土史講座など	
鈴木貫太郎 記念館	令和元年の台風19号の影響により休館中。 被害の少なかったロビーでビデオ放映、小規模展示及び副館長による解説は実施する			
	資料整理	通年	資料目録の作成	
	資料調査	通年	鈴木貫太郎関係資料の調査	
旧花野井家 住宅	常設展示	通年	重要文化財建造物・民具の 展示	
	その他	1月26日	消防訓練	教育委員会、シルバー人材センター、消 防本部、消防署、消防団による訓練及び 清水保育所園児見学
地域計画	策定・会議	年1回程度	野田市文化財保存活用地域 計画の策定	
その他	施設管理	随時	除草、清掃、樹木剪定	処刑場跡・関宿城跡・歴史広場・鈴木貫 太郎記念館・岩名古墳公園・旧花野井家 住宅・埋蔵文化財整理室・上花輪収蔵 庫・中根八幡前遺跡・山崎貝塚公園
	助成等	3月	指定文化財維持保存奨励金	16件:野田貝塚ほか
			無形民俗文化財維持保存奨励金	6件:野田のぼっばか獅子舞ほか
		野田市地域史編さん事業補 助金	未定	